

2018年 第33回日本クラブユースサッカー選手権 U-15

滋賀県大会実施要項

1. 主催 日本クラブユースサッカー連盟
2. 主管 滋賀県クラブユースサッカー連盟 (U-15)
3. 日程 予選：2018年4月4日、5日、6日、8日、14日、15日、21日、22日、28日～30日 5月3日
決勝トーナメント：2018年5月4日、5日、6日、12日
4. 会場 ビックレイク A,B,Cコート 水ロスポートの森人工芝 希望ヶ丘陸上競技場, 球技場 伊香立
5. 大会責任者 土川 晶夫 (滋賀県クラブユースサッカー連盟理事長)
6. 大会担当 各参加チーム
7. 参加チーム 滋賀県連盟加入申請済み登録チーム 25～26 チーム
8. 出場資格 (公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録し、尚且つ滋賀県クラブユース連盟に3月15日に加盟登録を行い、関西クラブユースサッカー連盟に4月10日までに加盟登録を行えるチームであること。
 - (1) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - (2) 2003年4月2日までの出生者を対象とする。
 - (3) 出場チームは、日本サッカー協会第3種加盟登録選手11名以上でチーム構成されていること。
 - (4) 出場チームは同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録選手のまま出場を認める。また同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場を認める。
 - (5) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。
9. 競技規則 日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2016/2017」による。
10. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。
 - (1) 競技のフィールド
天然芝・人工芝を優先とする。
 - (2) 大会試合球：滋賀県クラブユース連盟にて用意したボールを使用する。
 - (3) 競技者の数
 - ①競技者の数：11名
 - ②交代要員の数：9名
 - ③交代を行うことが出来る数：9名(再出場は不可)※ベンチの選手はビブス等を着用する。

(4) 棄権

キックオフ時に選手が 11 名に満たないチームは棄権とみなす。棄権のあった場合スコアは 0 - 5 の負けとする。いかなる理由も認められない。

(5) 試合の中断・延期

豪雨や雷など、悪天候によって試合が行えない場合は主審と大会責任者、両チーム責任者との話し合いの元、日程を再調整する。

試合が中断の場合は、順延とする。

中断により、試合が消化出来なかった場合は、上記と同じく日程を再調整する。

(6) チームスタッフの数

ベンチ入り出来るチームスタッフの数：5 名以内

(7) テクニカルエリア：設置する

戦術的指示を行えるのはテクニカルエリア内から 1 人とする。

(8) 決勝トーナメント出場権

グループリーグ 25~26 チームを 6~7 チーム×4 ブロックに分けリーグ戦を行い、各組 4 位まで決勝トーナメントへ進出する。

(9) 試合時間

グループリーグは、(30 - 5 - 30) とし PK 戦は行わない。

決勝トーナメントは (35 - 10 - 35)、同点の場合は PK 戦 (5 名) とする。

準決勝からは (35 - 10 - 35) で行い、勝敗が決まらない場合は、延長戦 (10 - 10) を行う。

延長戦で決着の付かない場合は PK 戦 (5 名) とする。

※試合進行上両ベンチへの挨拶は行わず、終了後に相手選手 3 名以上と握手を行ってください。

(10) 順位決定(グループリーグ)

①勝ち点 ②得失差 ③総得点 ④直接対戦結果 ⑤多得点 ⑥少失点 ⑦抽選の順で決定する。

(11) 競技者の用具

①ユニフォーム

- ・正の他に副として異なる色のユニフォームを用意すること。(GK を含む)
- ・背番号は大会エントリー時の番号を正・副ともに一致させ使用する。
- ・ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号をつけなければならない。
- ・スパッツの色はショーツと同色のものを使用する。

- ・ユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。
ただし、GK が負傷などで交代した場合はフィールドプレイヤーが試合で使用していない色のユニフォームでの出場は認める。使用していないユニフォームが対戦相手のユニフォームと重複した場合は交代した GK のユニフォームの着用を認める。
- ・その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準じる。

(12) 審判員

①主審・副審

(a)グループリーグ

主審、副審とも各チーム割り当てとし、主審は資格をもった大人（高校生以上）とする。
副審に関しては、選手可とする。ただし、レクチャーした選手であること。

(b)準々決勝・トーナメント1回戦

主審、副審とも各チーム割り当てとし、主審、副審は資格をもった大人（高校生以上）とする。

(c)決勝、3位決定戦・準決勝は主審、副審を協会が行う。

②4 審

(a)グループリーグは主審にあたっていないチームが担当する。

(b)トーナメント1回戦、準々決勝、準決勝は割り当てのチームが担当する。

(c)決勝については3位決定戦チーム、3位決定戦は決勝チームで担当する。

(d)最終日の4チームには公式記録記入を義務付ける。

(13) マッチミーティング

第一試合は開始 60 分前までに、第二試合はハーフタイム時に行う。

登録選手一覧表、メンバー表(2部)、申し送り事項の提出、ユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを試合日程の左側に表記されているチームベンチとし、対戦チームを右側とする。

※メンバーチェックは原則キックオフ 5 分前に担当審判主導により行う。

1.1. 登録

選手登録は大会事務局から送られた指定のエントリー用紙に選手登録したものを使用する。

大会初日に提出した登録用紙に記載された選手名及び背番号は必ず一致させるものとし、途中からの背番号の変更は認めない。

登録用紙提出後、試合開始までの時間に、ケガなど特別な理由により登録したメンバーが当該試合への出場が不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。

万一違反のあった場合、該当チーム監督は原則 2 試合の退席処分となります。

それ以上の処罰については大会規律委員会により決定する。

大会規律委員会のメンバーは滋賀県クラブユース連盟 理事長、滋賀県サッカー協会 3 種委員長、クラブユース事務局長を加えたメンバーで構成する。

- 1 2. 懲罰
- ①大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。
 - ②退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
 - ③警告の累積はトーナメント1回戦までとし、トーナメント1回戦で退場処分を受けた選手は準々決勝に出場できない。それ以上の処罰については大会規律委員会により決定する。
 - ④本大会と「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)関西大会」は同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)関西大会」において順次消化する。また、それに該当しない出場停止処分については直近の公式戦にて消化する。
- 1 3. 設置
- 本大会中、必要に応じてウェルフェアオフィサーを設置する。
- 1 4. 傷害保険
- チームの責任において、参加者全員が傷害保険に加入すること。
大会期間中の負傷及び疾病に対して、主催側はその責を負わない。
また物損等の場合も同様とする。
- 1 5. 表彰
- I 優勝、準優勝、3位チームに表彰状を授与する。
 - II 優勝チーム、準優勝チームにトロフィーを授与する。
 - III 1位～4位までに「第30回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)関西大会」の出場権を与える。
- 1 6. 参加費
- 30,000円
組み合わせ抽選会にて、詳細連絡致します。
※大会参加費は振込みにてお願い致します。(各チームの入金記録・支払いを証明する為)
- 1 7. 運営
- ・ビッグレイク・水口スポーツの森グラウンドは、ゴールの設置は第一試合の両チーム、片づけは最終試合の両チームが行ってください。
テントや机などの必要な準備は第二試合目のチームが行う。
水口会場では最終試合の両チームが自販機横のゴミなどの確認を行ってください。
 - ・希望ヶ丘グラウンド・伊香立グラウンドについては第1試合と第2試合のチームが準備を行い、片づけは最終試合の両チームで行う。
 - ・ラインズマンフラッグは各担当チームが必ず持参すること。
 - ・ボールの担当については指定されたチームが責任をもって次会場に持参してください。
 - ・試合結果は最終試合右側のチーム責任者が事務局出口まで連絡する。
- 1 8. その他
- 試合会場でチーム責任者はゴミの後始末を責任もってすること。
駐車場所や応援場所など運営担当の指示に従い、責任者はチーム関係者に伝達すること。